

## 財務の概況

## —大谷大学・大谷大学短期大学部 2014 年度決算—

2014 年度決算は、公認会計士および監事の監査を経て、2015 年 5 月 25 日に開催された学校法人真宗大谷学園理事会・評議員会において承認されました。

本学の会計は、公認会計士による監査を定期的に受けて処理されています。また、計算書類は、「学校法人会計基準」に従って、「資金収支計算書」「消費収支計算書」「貸借対照表」を作成しており、毎年、決算承認後、文部科学大臣に届け出ています。

## ■資金収支計算書■

資金収支計算書は、その年度の教育研究等の諸活動に対応する資金の収入と支出のほか、その年度内において現実に収納し、また支払った資金の収入と支出について、その顛末を明らかにするものです。

したがって、資金収入には、授業料や入学検定料、寄付金、国からの補助金のほか、次年度の授業料等の前受金なども含まれます。資金支出には、人件費や教育研究にかかる経費、学生募集・広報など管理部門にかかる経費、借入金返済支出、施設関係支出、設備関係支出などが含まれます。

## 資金収支の概況

資金収支計算書に基づいて、概要を説明いたします。

2014 年度の収入(「収入の部合計」-「前年度繰越支払資金」)は 56 億 3837 万円、支出(「支出の部合計」-「次年度繰越支払資金」)は 60 億 2560 万円となりました。

収入の部では、学生生徒等納付金収入が前年度比 0.6%減の 36 億 8461 万円となりました。補助金収入は、昨年度比 59.3%増の 7 億 8786 万円となりました。これには、新教室棟(仮称)耐震新築工事のために交付が決定された 3 億 4527 万円余が含まれています。資産運用収入では、前年度比 5.6%減の 1 億 3364 万円となりました。公開講座や講習会による事業収入は、前年度比 17.8%増の 2563 万円となりました。

支出の部では、教員人件費で 2.1%増の 15 億 5952 万円、職員人件費で 1.6%減の 9 億 5051 万円となっています。

学生の教育研究および学生生活にかかわる教育研究経費は、前年度比 5.1%減で 10 億 803 万円となりました。就職支援のための経費や、基礎英語・日本語のリメディアル教育の拠点となる学習支援室の経費、教職支援や実習支援に関する経費等も含まれます。

また、総務、経理、学生募集やその他広報に関する管理経費は、前年度比 8.4%減の 4 億 2771 万円となりました。

施設関係支出では、本部キャンパス総合整備に着手し、弓道場移転新築工事や仮校舎(学生支援部事務室・個人研究室)建築工事等を行い、9 億 4747 万円の支出となりました。

設備関係支出のうち図書支出としては、補助金の対象となった Web版『群書類従(正・続・続々)』の購入等が含まれています。

資産運用支出では、将来の校舎の整備や教育研究に使用する機器の更新のためなどに 8 億円を積み立えています。

2014年度資金収支計算書(2014年4月1日~2015年3月31日)

(単位 円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	3,684,616,750	人件費支出	2,576,659,823
手数料収入	79,602,160	教育研究経費支出	1,008,026,828
寄付金収入	169,988,073	管理経費支出	427,714,437
補助金収入	787,863,944	借入金等利息支出	13,998,600
国庫補助金収入	787,558,000	分担金支出	12,000,000
地方公共団体補助金収入	305,944	借入金等返済支出	111,100,000
資産運用収入	133,635,690	施設関係支出	947,472,984
事業収入	25,634,470	設備関係支出	98,494,339
雑収入	92,488,475	資産運用支出	810,000,000
前受金収入	659,374,440	その他の支出	81,475,651
その他の収入	1,112,174,822		
資金収入調整勘定	△ 1,107,007,523	資金支出調整勘定	△ 61,338,719
前年度繰越支払資金	6,254,954,362	次年度繰越支払資金	5,867,721,720
収入の部合計	11,893,325,663	支出の部合計	11,893,325,663

## ■消費収支計算書■

消費収支計算書は、授業料や寄付金など負債とならない収入（帰属収入）と、施設・設備関係の減価償却額や資産の除却額などを含む、その年度に消費する支出（消費支出）との内容及び均衡の状態を明らかにするものです。すなわち、その年度の負債以外の収入と、人件費や諸経費などのいわゆるコストを比べ、バランスが取れているかどうかを見るためのものです。

教育研究を提供する学校法人は、学校を永続的に維持する責任がより一層求められています。そのためには、資金収支の整合性が取れているだけでなく、帰属収入から必要な資産を継続的に保持するために組入れる基本金への組入額を引いた額（消費収入）と、消費支出とのバランスを見ることによって、当該年度だけでなく、将来的な財政の健全性を見るのが重要になってきます。この点、資金収支計算書に比べて消費収支計算書は、長期的な観点をもっているものといえます。

### 消費収支の概況

資金収支計算書と重複する項目を除いて説明します。

収入では、寄付金のなかに現物寄付金として現物を金額換算した309万円が含まれています。これには、教育後援会から支援していただき、図書館の選書プロジェクトが選書した図書943冊が含まれています。

帰属収入の合計は、前年度比3.5%増の49億8303万円となりました。

支出では、教育研究経費と管理経費の中に含まれる減価償却額が、教育では5億1241万円、管理では2493万円となっています。また、資産処分差額として、古い機材等を処分した除却額329万円を支出しています。

消費支出の部合計では、前年度比3.6%減で45億7814万円となり、2014年度の消費収入超過額は2億496万円となりました。

## ■貸借対照表■

学校法人の目的である教育研究活動を達成するためには、施設や設備など各種の膨大な運用財産を必要とします。貸借対照表は、これらの財産の保有状況を表し、教育研究に必要な財産が適正に維持・管理されているかどうかを示すものです。その意味でこの貸借対照表は重要であり、消費収支計算書とともに長期的な観点を持つものといえます。

ここでの資産は、保有する土地、建物、現金預金などを示し、負債とは、借入金や退職給与引当金など、いずれ支出となっていくものを示します。基本金は、学校法人が必要な資産を永続的に維持するために、帰属収入のうちから組入れたものです。この基本金と消費収支差額の合計が正味財産となります。

### 貸借対照表の概況

貸借対照表は、大谷大学・大谷大学短期大学部を設置する学校法人真宗大谷学園全体のものを、学校法人真宗大谷学園のホームページで公開しております。学校法人真宗大谷学園は、大谷大学・大谷大学短期大学部のほか、九州大谷短期大学、大谷高等学校、大谷中学校、大谷幼稚園を設置しています。

資産の総額は、504億6975万円で、前年度に比べて4億4127万円の増加となりました。内訳は、土地、建物、備品、図書および引当特定資産などの固定資産が416億9993万円、現金預金などの流動資産が87億6982万円となっています。

負債の合計は、37億5655万円で、前年度に比べて6908万円の減少となりました。内訳は、退職給与引当金などの固定負債が23億3909万円、未払金や前受金などの流動負債が14億1746万円となっています。

基本金は、442億4955万円となり、前年度に比べて10億8692万円の増加となっています。

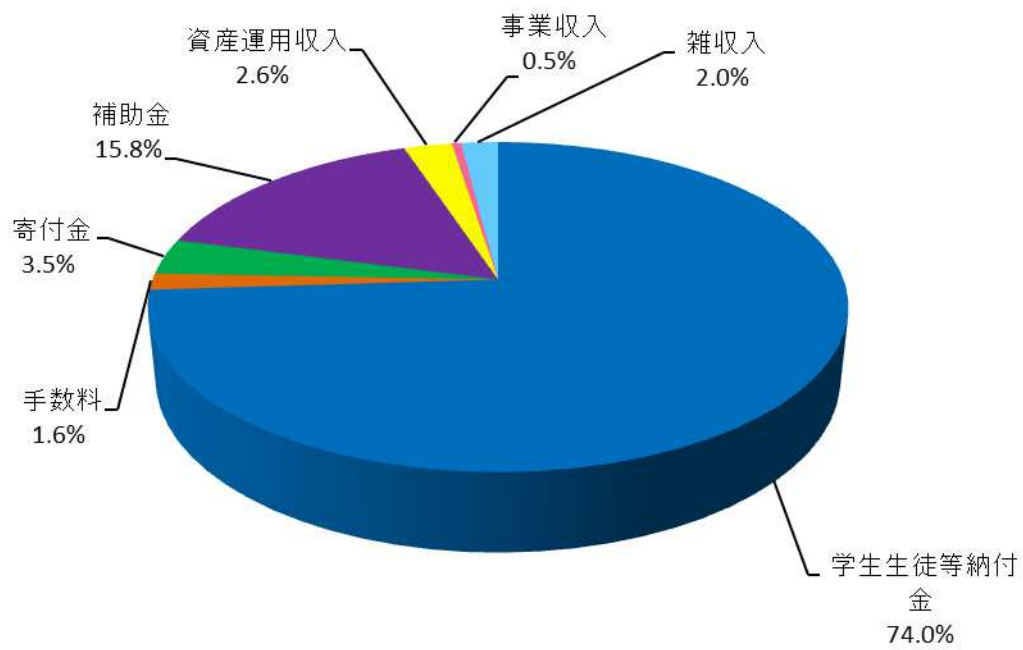
詳細は「関連リンク」にあります「真宗大谷学園／決算報告・事業報告」をご覧ください。「財産目録」についても学園全体のものを公開しておりますので、あわせてご覧ください。

### 2014年度消費収支計算書（2014年4月1日～2015年3月31日）

（単位 円）

消費収入の部		消費支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	3,684,616,750	人件費	2,572,707,570
手数料	79,602,160	教育研究経費	1,523,077,674
寄付金	173,083,044	（うち減価償却額）	(512,414,845)
補助金	787,863,944	管理経費	452,843,083
国庫補助金	787,558,000	（うち減価償却額）	(24,932,302)
地方公共団体補助金	305,944	借入金等利息	13,998,600
資産運用収入	131,749,335	分担金	12,000,000
事業収入	25,634,470	資産処分差額	3,294,636
雑収入	100,475,680	徴収不能引当金繰入額	216,000
		消費支出の部合計	4,578,137,563
帰属収入合計	4,983,025,383	当年度消費収入超過額	204,963,418
基本金組入額合計	△ 199,924,402	前年度繰越消費収入超過額	3,137,826,034
消費収入の部合計	4,783,100,981	翌年度繰越消費収入超過額	3,342,789,452

■ 2014 年度帰属収入の構成比率



■ 2014 年度消費支出の構成比率

